



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月29日

上場会社名 株式会社島根銀行 上場取引所 東
 コード番号 7150 URL <https://www.shimagin.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 長岡 一彦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員人事財務グループ部長 (氏名) 佐野 克巳 TEL 0852-24-1238
 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,955	14.8	△851	—	△794	—
2026年3月期第1四半期	2,573	△1.2	240	△47.0	196	△47.0

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 △1,247百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 △100百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△96.60	△34.86
2026年3月期第1四半期	23.84	8.43

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	563,157	11,026	1.9
2026年3月期	563,161	12,374	2.1

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 11,006百万円 2026年3月期 12,354百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係が異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	5,920	10.0	150	△56.1	120	△62.0
通期	12,160	△0.6	330	△21.0	270	△27.2

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	8,416,000株	2026年3月期	8,416,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	194,571株	2026年3月期	194,521株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	8,221,453株	2026年3月期1Q	8,221,552株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料冒頭ページ「3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）」において、2027年3月期第2四半期（累計）および2027年3月期通期の連結業績予想について、2026年5月15日公表の業績予想から変更なしとしております。
- ・2026年7月7日付「債権の取立不能又は取立遅延に関するお知らせ」にて公表しておりますとおり、2027年3月期第1四半期決算において800百万円の引当処理を実施いたしました。
- ・これにより、改めて業績予想を精査したところ、銀行単体において、有価証券関連損益が当初予想を上回る見込みであることや、経費が当初予想を下回る見込みであることに加え、貸出債権流動化の実施による貸出債権譲渡益を見込むことなどから、連結・単体ともに2026年5月15日公表の業績予想について、維持できると判断しております。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(A種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	9.14	—	9.14	18.28
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		11.655	—	11.655	23.31

(B種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	8.25	—	8.25	16.50
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		8.25	—	8.25	16.50